

7億4,751万円の黒字決算!

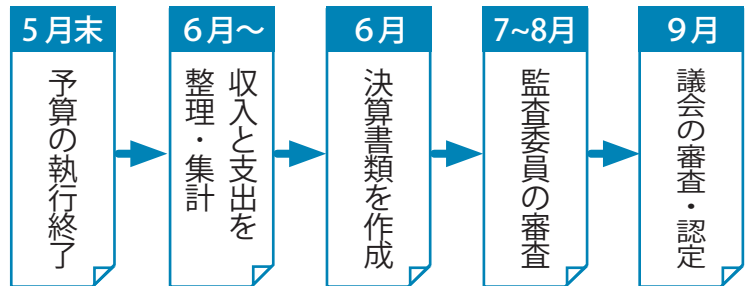
(一般会計と特別会計の合計)

令和2年度一般会計から企業会計までの9会計の決算認定議案が提出されました。

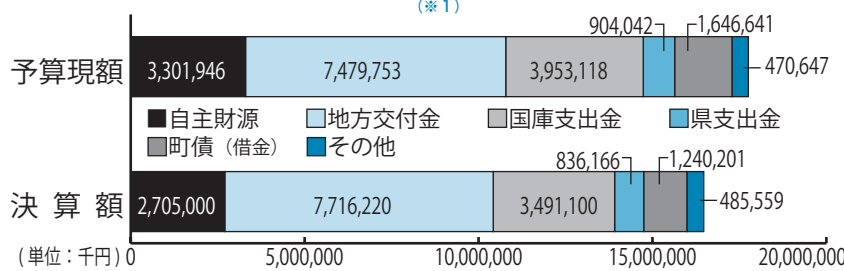
歳入総額から歳出総額を差し引き、令和3年度に繰り越す額を除いた実質収支額は、一般会計4億9,873万円、特別会計2億4,878万円、合わせて7億4,751万円の黒字決算でした。

決算審査って?

町の予算が、適法に、目的どおり使われたかどうかを審査し、今後の予算編成や将来の財政計画に反映するという重要な役割を担っています。



一般会計歳入の予算現額と決算額を比較



自主財源の繰入金を5億8,743万円決算時に減額しています。寄付金は、4,180万円いただきました。町債は、予定より4億644万円少なくて済みました。

※1 予算現額とは：当初予算に、年度途中で追加・減額する補正予算などを反映した最終的な予算額のこと。

一般会計歳出の予算現額と決算額を比較

一般会計 歳出	予算現額	決算	繰越額	不用額(※2)	不用額割合(%)
議会費	91,066	89,759		1,307	1.4
総務費	3,557,471	3,341,970	156,441	59,060	1.7
民生費	2,704,610	2,540,555	4,897	159,158	5.9
衛生費	889,127	747,065	108,053	34,009	3.8
農林水産業費	846,800	753,271	46,157	47,372	5.6
商工費	810,882	747,807		63,075	7.8
土木費	748,615	498,877	212,714	37,024	4.9
消防費	464,333	449,381		14,952	3.2
教育費	1,190,060	1,032,140		157,920	13.3
災害復旧費	1,032,888	439,191	536,618	57,079	5.5
公債費	1,854,433	1,854,332		101	0.0
諸支出金	3,535,958	3,481,168		54,790	1.5
予備費	29,904			29,904	
合計	17,756,147	15,975,518	1,064,880	715,749	4.0

教育費の不用額が大きかった主な理由は、令和元年度から繰越した予算の中で、予定より少ない額で成果が得られたということがあります(GIGAスクール構想、中学校統合にかかる校舎の工事等)。繰越した予算は、年度途中で補正することができません。また、新型コロナウイルス感染症の影響で公民館等の利用が少なく光熱費が安かったこと、講演会等が中止になったことなども影響しています。

※2 不用額とは：結果として使う必要が無くなった金額で、予算から、支出した額と次の年度に繰越して使う予定の額を除いた、残ったお金のこと。

注) 千円未満は四捨五入しているため、合計と合わないことがあります。